

## ITS World Congress 2022技術動向調査

ICTが交通の原動力に  
～ ICT Runs Transportation ～

## 【講演概要】

ITS世界会議は、交通の高度化を世界規模で議論する年に一度の大会です。会合には、産学官で交通問題に取り組む人々が集まり、各地域・各国のITS構想や実施状況について情報交換がなされます。また、実用化に向けて開発中の技術を「体感できる」ことも大きな魅力です。今年は、米国にて9月18日から22日までの5日間開催されました。

今年のITS World Congressでは、MaaSや自動運転の話題が急減しました。いっぽうで、交通弱者(VRU)の保護が前面に出され、能動的保護のためにICT技術への期待が高まっていました。ただし、ICT技術の中核である「通信」、特に、車両やVRUに対して最小限の遅延で情報を伝達する通信技術について、模索が続いています。米国では、2020年に周波数帯域幅と通信方式が全面的に変更になりました。これに対して、自動車業界がどのような対応をしているかを報告します。また、既に100万台以上の車両に通信機能が搭載されている欧州では、何が行われているかも情報収集できましたので解説します。

【開催日時】 2022年 10月 7日(金) 15:00～17:00

【開催形式】 オンライン開催(Microsoft Teams)

【講師】 杉 沼 浩 司 日本大学生産工学部 客員研究員



## ＜講師プロフィール＞

経歴: カリフォルニア大学アーバイン校博士課程修了後、ソニー(株)にてパーソナルモビリティ、信号処理、衛星通信、知的情報システム、AV用半導体などの研究開発を担当。

現在は、映像新聞論説委員、日本大学生産工学部講師(非常勤)、同校自動車工学リサーチ・センター(NU-CAR)客員研究員として活動。計算機アーキテクチャと通信を主たる研究領域とし、自動運転、ドローン自動操縦などに研究領域を拡げています。

【参加費】 8,000円 ※NU-CAR賛助会員様は、1口6名様まで無料

【参加申込】 下記URLからフォームに入力してください

<https://forms.office.com/r/W9VHnzellQ>

【問合せ先】 日本大学生産工学部 自動車工学リサーチ・センター(NU-CAR)

phone 047-474-3188 E-mail cit.nu-car.info@nihon-u.ac.jp

千葉県習志野市泉町1-2-1